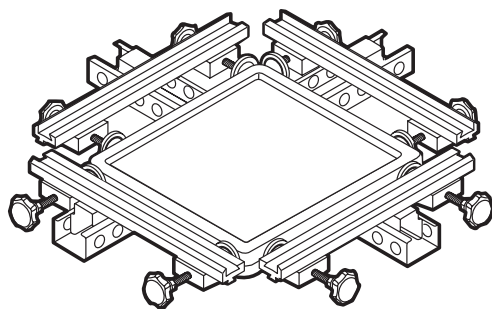


シルクスクリーンプリント TシャツくんPro

Proスクリーンテンショナー

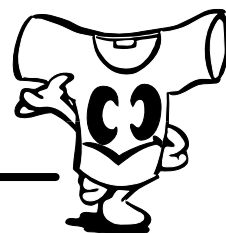


取扱い説明書

目次

ご注意	2
Proスクリーンテンショナーのセット内容	3
手順	4
フレームを組み合わせます	4
フレームに縦 ポリエステル生地 を張ります	5
トラブルシューティング	7
オプションとTシャツくんPro関連商品	7




ご使用前に必ずこの取扱い説明書をお読み下さい。
取扱い説明書と保証書は必ず保管して下さい。





ご注意

正しく安全にお使い頂くために、次の事項を特にご注意下さい。

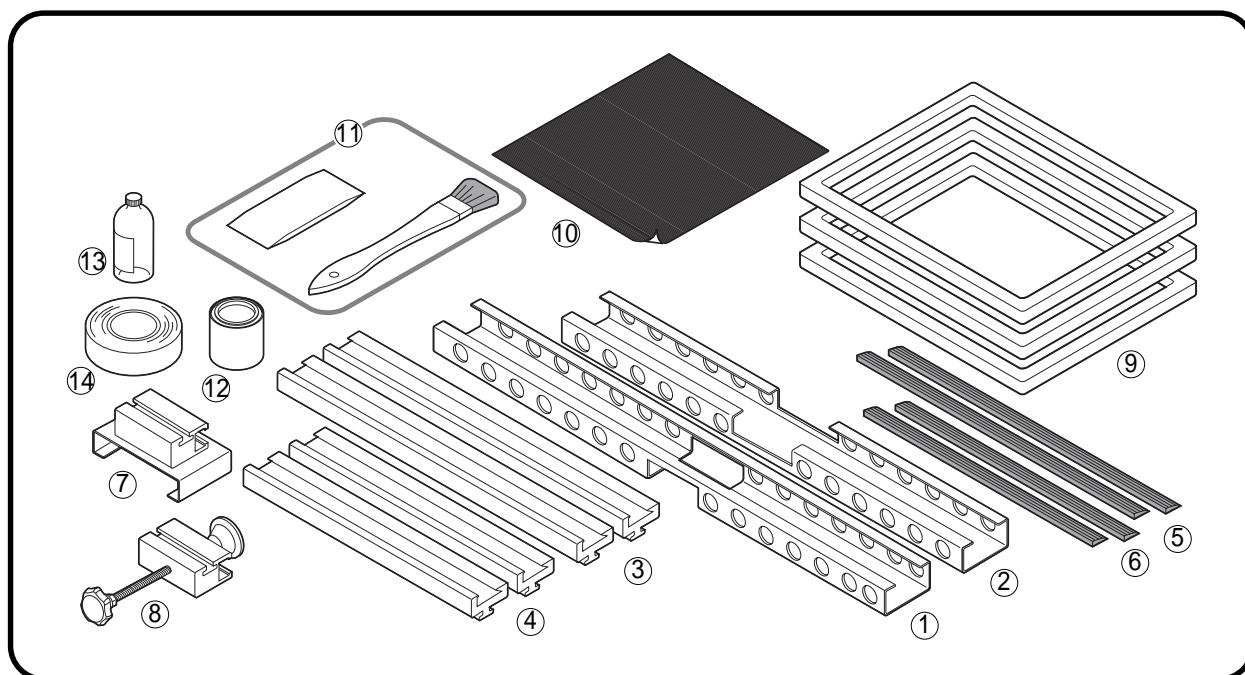
警告

- | | |
|---|---|
|  | ボンド・溶剤を吸入または摂取すると中毒を起こす恐れがありますから取扱いには下記の注意事項を守ってください。 |
| | 1. 取扱い作業所には、局所排気装置を設けてください。 |
| | 2. 容器より出し入れするときはこぼれないようにしてください。もしこぼれた場合は、保護具を着用して砂等を散布したのち処理してください。 |
| | 3. 取扱い中は、必要に応じて有毒ガス用防毒マスク、保護手袋等を使用してください。 |
| | 4. 印刷後は手洗いおよび、うがいを十分行ってください。 |
| | 5. 作業衣、保護具等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。 |
|  | 6. 一定の場所を定め、換気の良い場所に貯蔵してください。 |
|  | 溶剤は可燃性です。火気と高温にご注意ください。 |

注意

- | | |
|---|--|
|  | ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないで下さい。
落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。 |
|  | お手入れのとき、有機溶剤(シンナー・ベンジン等)は使わないで下さい。
変形や変色ヒビ割れの原因になります。 |

Proスクリーンテンショナーのセット内容



セット内容

- | | | | |
|-------------------|----|------------------------------|-----|
| ① ベースフレーム L | 1本 | ⑧ ハンドル | 8本 |
| ② ベースフレーム S | 1本 | ⑨ Proアルミフレーム | 3個 |
| ③ スライドレール L | 2本 | ⑩ Proポリエステル生地(紗) | |
| ④ スライドレール S | 2本 | 80メッシュ(65 x 70 cm) | 1枚 |
| ⑤ 押さえゴム L | 2本 | ⑪ Proヘラ&ハケ | 各1本 |
| ⑥ 押さえゴム S | 2本 | ⑫ Proボンド(80 g) | 1本 |
| ⑦ ブラケット | 4個 | ⑬ Pro溶剤(200 ml) | 1本 |
| | | ⑭ Proテープ(50 mm x 50 m) | 1個 |

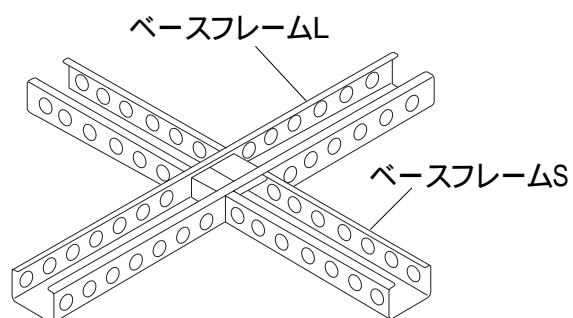
Proスクリーンテンショナーの仕様

対応最大サイズ	450 mm × 530 mm
対応最小サイズ	240 mm 角
重 量	8.3 kg
外 寸	760 mm × 685 mm × 75 mm

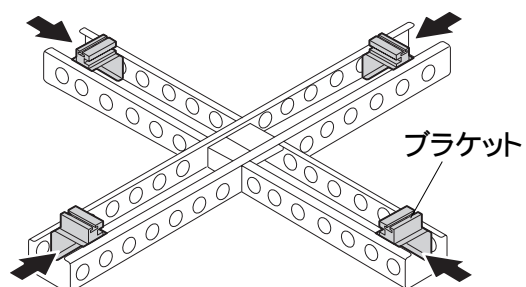
手順

① フレームを組み合わせます

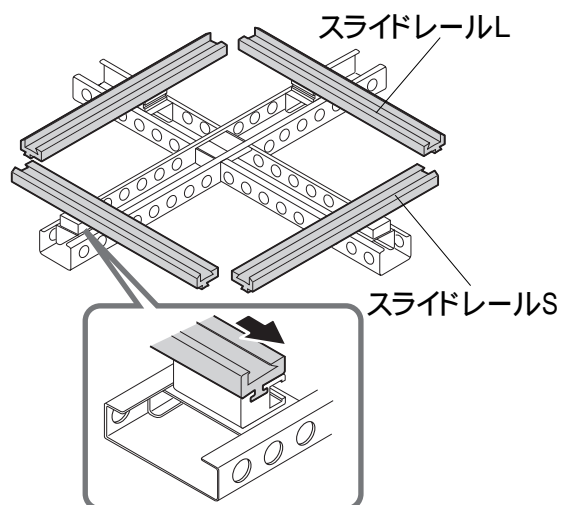
1. ベースフレームの切り欠きを組み合わせます。



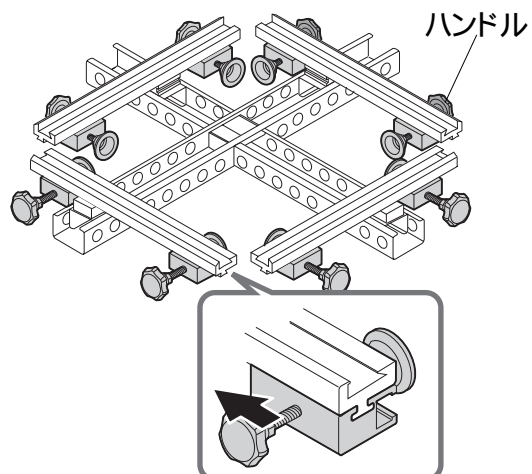
2. ブラケットをベースフレーム内にはめます。



3. スライドレールLとSをセットします。
ブラケットの溝にスライドレールLとSを通します。
長短が対になるようにセットしてください。



4. ハンドルをセットします。
スライドレールの下側の溝にハンドルを通します。



② フレームに紗（ポリエステル生地）を張ります

1. フレームをセットします。
フレームは3個あります。3個すべてのフレームを重ねてセットしてください。
フレームは粗い表面を上にしてください。
2. ボンドを溶剤で希釈し、溶剤を作ります。
 - ボンドと溶剤の対比は1:1です。
 - ボンドは使用量だけを溶剤で希釈し、なるべく早目に使用してください。
 - 接着剤の粘度が高くなったら、溶剤で希釈し、塗布しやすい粘度に調整して使用してください。

警告



- ボンドと溶剤を取り扱うときには2ページの注意事項を守ってください。

3. フレームに接着剤を塗布します。
接着剤を刷毛で均一に塗布し、充分乾燥させます。
次回、このフレームを使って紗張りをするときは、この手順を行う必要はありません。(ただし、ボンドがはがれた部分があれば再度塗ります。)
4. 紗を固定します。
紗をフレーム上に左右上下均等に置きます。
押さえゴムをスライドレールにはめ込み、紗を固定します。



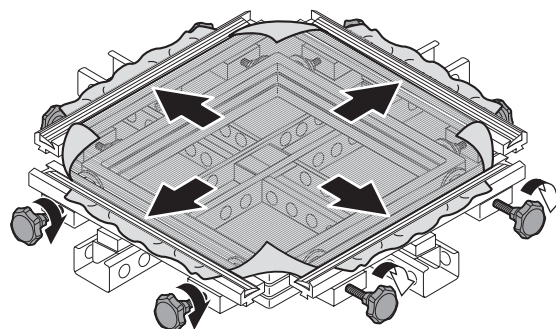
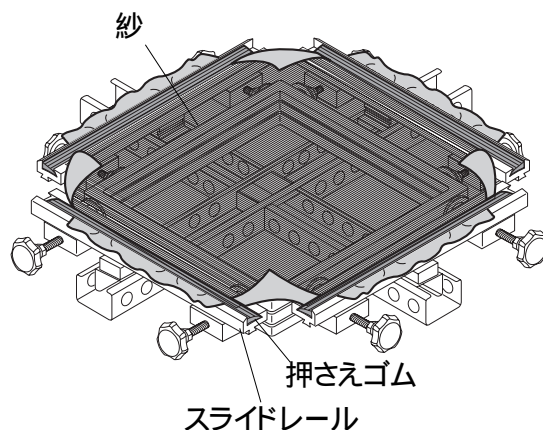
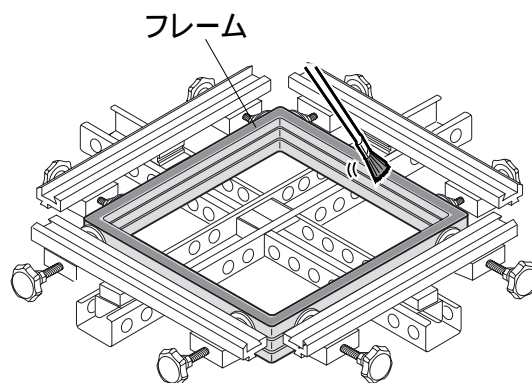
注記

- 紗の角を折り上げてから押さえゴムをはめ込みます。これは、押さえゴムをはめるときにスライドレールの角で紗がやぶれないようにするためです。
手順5で接着剤を塗布しやすいように角は切り落としてください。
- フレームの長短に合わせて、押さえゴムをはめ込んでください。

5. 紗を張ります。
ハンドルを時計回りに回して、紗がピンと張るように(全くたわまないように)張ります。



注記
紗がゆがまないように、ハンドルは両端から均等に配置してください。



6. 接着剤を紗の上から均一に刷毛で塗布します。
 紗がはがれないように、しっかり塗布してください。ここでしっかり塗布しておかないと手順9でハンドルを緩めたときに紗がはがれることがあります。



注記

接着剤がフレーム内側にはみ出さないようにしてください。接着剤がはみ出したところは製版できません。

警告



- 接着剤には溶剤が含まれていますので、換気を十分に行ってください。

7. 自然乾燥、またはドライヤー等で接着剤が手につかなくなるまで乾燥させます。



注記

ドライヤーを使用するときは、紗に近づき過ぎないでください。高温で一気に乾燥させると、気泡ができて紗がはがれやすくなります。

警告



- 接着剤に含まれている溶剤は可燃性です。火気と高温にご注意ください。

8. ヘラで接着したフレームをしごき、圧着させます。

9. ハンドルを緩め、フレームの外枠に沿って紗をカッター等で切断します。

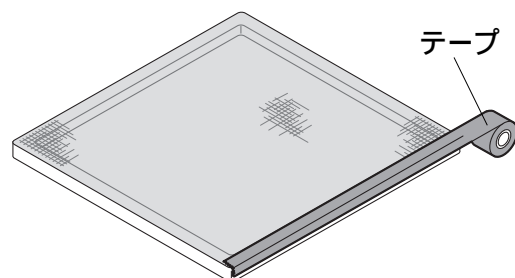
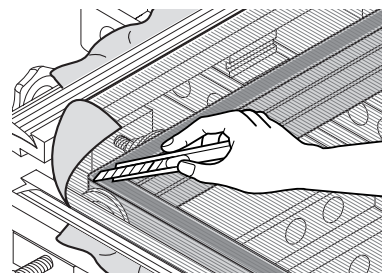
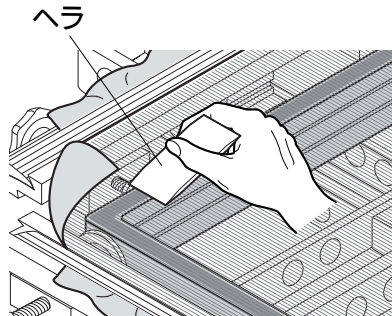
10. テーピングをします。

付属のテープを使って、フレーム上をテーピングします。



補足

スクリーンをフレームからはがすときは、溶剤をフレームに塗布します。接着剤が溶けてスクリーンがはがしやすくなります。



トラブルシューティング

症状: 押さえゴムがスライドレールにはまらない。

解決方法: 寒さでゴムが硬化しています。ドライヤーなどで暖めてゴムをやわらかくしてください。

オプションとTシャツくんPro関連商品

商品名	商品内容
Proスクリーン製版機	付属品:マット,Proフレーム,試し用Proスクリーン3枚,ハケ,修正液,原稿用紙2種,スプレーのり(大)
Proスクリーン印刷機 	付属品:試し用マルチインク100g6色,シリコン紙,ふきとり&うすめ液,ヘラ,業務用スキー38cm,Proパネル5枚,スプレーのり(大)
Proスクリーン4色回転印刷機 	付属品:試し用マルチインク100g6色,ふきとり&うすめ液,ヘラ,業務用スキー38cm,スプレーのり(大)
Proスポット乾燥機	インクの仮乾燥用のヒーター(ジョイント式、スタンド式の2種)
Proスクリーンテンショナー	付属品:アルミフレーム3,ホリシテ生地80メッシュ,Proバンド,Proヘラ&ハケ,Pro溶剤,Proテープ
Proスクリーン 5枚入	Proフレーム用スクリーン(サイズ53x53cm) 60,80,120,230メッシュ
Proスクリーン 25枚入	Proフレーム用スクリーン(サイズ53x53cm) 60,80,120,230メッシュ
原稿用紙A3コピー紙 30枚	専用のコピー原稿用紙
原稿用紙A3インクジェット紙 30枚	専用のインクジェット原稿用紙
Proパネル 1枚	ヒートプレスにも対応できる木製パネル(サイズ40x45(53)cm)
Proフレーム 45x45cm	簡単にスクリーンが張れるワンタッチフレーム(外寸45x45cm、内寸40x40cm)8個ねじ付き
Proアルミフレーム 45x53cm	アルミフレーム(外寸約45x約53cm、内寸約40x48cm)
Proアルミフレームホリシテ生地付	アルミフレーム(外寸約45x約53cm、内寸約40x48cm)に感光液のついてないホリシテ80Mまたは120M付(価格同じ)
Pro感光液 1kg	感光液がついてないホリシテ生地に感光液を塗るための液(約15版分)
Proリムーバー 2kg	感光液がついたホリシテ生地の感光液を落とす液(約30版分) *Tシャツくんスクリーンの感光液は落せない
Proポケット大 39cm	感光液をホリシテ生地に塗るときの道具(大)
Proポケット小 3cm	感光液をホリシテ生地に塗った後、不要液をすくい取る道具。ポケット大と併用すると便利
Proアルミフレーム用マット	製版時の密着用マット
Proフレームマット	製版時の密着用マット
Proホリシテ生地M 65cmx5m	感光液がついてないホリシテの生地80Mまたは120M(価格同じ) 必要サイズ65x70cm(7枚分)
Proバンド 1kg	アルミフレームにホリシテ生地を貼るときのバンド。Pro溶剤と1:1で混ぜる(その場合約60版分)
Pro溶剤 1.5kg	Proバンドと併用。アルミフレームやヘラ&ハケに付いたバンドをはがすときに使用
Proテープ	アルミフレームにホリシテ生地を貼るときの使用
Proヘラ&ハケ	アルミフレームにつけたバンドを伸ばすためのヘラとハケのセット
UVカット20wライト	UVをカットしたランプ(感光液を塗る際に必要)
スプレーのり(大) 430ml	原稿用紙やProパネルに使用
スプレーのり(耐熱用)	スポット乾燥を繰り返しても、接着力を保持できる
Proシリコンスプレー	印刷時の版離れを良くするときに使用
業務用スキー	印刷時に使用(樹脂製、木製取っ手付) 36、38、46cm
ウレタンスキー9mm厚 36cm	安定感のある9mm厚のスキー、印刷時に使用(ウレタン製、木製取っ手付)
ウレタンスキー9mm厚 38cm	安定感のある9mm厚のスキー、印刷時に使用(ウレタン製、木製取っ手付)
ウレタンスキー9mm厚 46cm	安定感のある9mm厚のスキー、印刷時に使用(ウレタン製、木製取っ手付)
ヘラ(ステンレス大)	インクを攪拌して柔らかくするときとインクを取り出すときに使用
マルチインク1kg一般色	布用油性インク一般色(熱処理が必要、常温では乾かない)
希釈剤 50cc	マルチインクが硬すぎるときに混入
ふきとり&うすめ液 200ml	スクリーン版についているマルチインクを落とすときに使用
テフロンシート 40x50cm	インクを乾かすとき(熱処理)などに使用

* 感光液は紫外線に弱い性質ですので完全にUVの入らない部屋にて作業が必要です。

製造・発売元/太陽精機株式会社ホリゾン事業部

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4

TEL 0422 (48) 5119(代) FAX 0422 (48) 5009

京都事業所

〒601-8204 京都市南区久世東土川町242

TEL 075 (921) 9225 FAX 075 (921) 9217

オリジナルプリントホームページ : <http://www.taiyoseiki.com>